

# 愛寿会 たより

5 月号  
第 107 号  
平成 20 年  
5 月 1 日発行



【 桜咲く中を

ハイブリッド車が走る。

【 (長坂町 小荒間地内)

## 理事長としての十二年

### — 退任のご挨拶 —

昭和四十七年七月に誕生した愛寿会は、この七月、三十六周年を迎え、仁生園も三十五年の歴史を歩んだこととなります。

私が初代の平井一満、二代目の平井一雄両理事長の志を継いで三代目理事長をお引き受けして十二年が経ちます。

この間の歩みは、正に「山あり、谷あり」でありました。

特に、平成十二年四月からの「介護保険」への移行は、「措置から契約へ」「利用者負担の増大」等一大変革をもたらすもので、その対応に苦慮しながらも役職員の努力によりのり切ることが叶いました。

十三年から十四年の二年間にわたる「老朽施設(七十四床)」の改築、グループホーム「やすらぎ」及び生活支援ハウス「こあらま」の創設は、日本自転車振興会、山梨県、北杜市の格別のご援助により十五年四月竣工。

そして同年五月、「創立三十周年記念式典」とあわせて披露、さらに十六年度には、懸案の「認知症棟」の改修も車輛競技公益資金記念財団のご配慮により実現いたしました。

## 社会福祉法人 愛寿会

会 長 板山 賢治

残された懸案は、旧長坂町から提供されていた二千四百坪の用地をいかに活かすかという問題でした。北杜市、県のご指導を得て「身体障害者療護施設」(三十三名)の建設にふみきり、国・県・市の助成を受け、総工費四億四千万円をかけて、平成十九年七月一日オープンすることが出来ました。

平成二十年四月一日現在、仁生園、第二仁生園併せての一日平均利用者は、二百二十名、スタッフ百四十名、年間総事業費約七億円という山梨県内屈指の総合生活支援施設に成長することが出来たように思われます。

ひとえに地域の皆さん、北杜市、山梨県をはじめとする関係各位の暖かいご理解とご支援によるものと深く感謝いたします。

この機会に十二年間、理事長として私の心がけたことの一端を申し述べておきたいと存じます。それは、四つあります。

第一は、故里への恩返しを愛寿会事業を通じて実現したいと考えたことです。

篠尾小学校から葎崎中学、山梨師範から村山西小学校、甲府北中学を通して、北巨摩こそわが故郷であります。「三つの目標」・「七つの誓い」の実践によりいささかの貢献が出来たのではないかと思っています。

第二は、八ヶ岳南麓に「福祉の拠点づくり」という願いであります。社会福祉を志して

料金後納郵便

差出人(差出発送代行)

7-4 佐川物流サービス(株)

返送先: 〒140-0012

品川区勝島 1-1-1

電子小包

このお荷物は依頼人様からお預かりした荷物を当社の差出人となつて発送代行しています。

六十年。私の専門分野である福祉実践の拠点の一つ残したいと念じたのであります。二つの仁生園のソフト・ハードの両面において実現し得たように思います。

第三は、創設以来三十六年、先人達が築かれた伝統、志を継承する人づくりであります。幸い、小澤新理事長をはじめ、法人役員の方々、そして、清水常務理事、中山事務局長、小池第二仁生園長以下のスタッフの諸君に私の志の何がしかをご理解願えたように自負しているこの頃であります。

人生は有限であります。

「人生、最大の仕事は、よき後継者を得ることにある」といいます。幸い、小澤さんを中心とするよき後継者に恵まれた私は、しあわせ者であります。安心して愛寿会のこれからを託したいと存じます。

### 後援会総会のお知らせ

開催時間が変更になりました。

- 日時 平成二十年五月三十日(金)  
十一時三十分より
- 場所 仁生園 会議室

### 愛寿会後援会の充実の年に

愛寿会後援会長 中山 賢一

特別養護老人ホーム仁生園は、昭和四十八年に山梨県では初めての民間施設として発足以来、地域福祉施設として、グループホーム・デイサービスセンター・生活支援ハウス、それに、療護施設・第二仁生園などが整備されて来ました。

ここまで仁生園が整備・発展出来たのは、利用者の皆様に愛された事が一番でありますが、一方では、歴代の理事長様をはじめ多くの職員の皆様の努力によるものと思います。

特に、二十年三月末をもって会長職に勇退された板山賢治様には、平成八年に理事長就任以来仁生園の改築をはじめ、第二仁生園の建設など大きな事業を成し遂げられました。このことは、板山前理事長様だからこそ出来得たことであり、氏の実績には深く感謝申し上げますところであります。

また、制度面では介護保険制度や社会福祉制度が改正され、給付費、支援費が見直され、減額が予想される中で、利用者の皆様を物心両面から支援していくため、平成十九年五月に愛寿会後援会が発足しました。平成十九年度は、多くの皆様から貴重な浄財を沢山いただき、その一部を第二仁生園の整備に使わせていただきましたが、後援会の組織や事業計画はまだ充分ではありません。今年度は、役員体制を拡充したり、具体的な事業計画を皆

様にお知らせし、寄付して頂いた皆様の意思が伝わるように取り組んでまいります。

当仁生園の利用者がより良い環境で生活できるよう、側面から支援するのが「後援会」の使命であると思っております。

どうか、当後援会の趣旨にご理解とご賛同をいただき、より多くの方々のご入会を賜わりたいと、衷心よりお願い申し上げ後援会長のあいさつといたします。

### ― 苦情解決相談委員会開催 ―

四月二十五日、愛寿会苦情解決相談委員会が開催され、小澤理事長から左記の方々から委嘱されました。

第三者委員からなるこの委員会は、愛寿会が運営する七事業の利用に関しての苦情等に対して、適切な対応を講じ、利用者個人の権利を擁護するとともに、利用者が福祉サービスを適切に利用できるように支援する目的で設置されております。

- 委員長 小松照正(小松会計事務所長)
- 委員 田中寿弘(前仁生園長)
- 委員 平井静子(元民生委員会長)
- 委員 坂本 仁(前高校長)

任期 平成二十年四月二十八日から

平成二十二年四月二十七日

— 辞令交付式・幹部会 —

四月一日、小澤理事長より昇任十名、新規採用六名、配置換十八名に辞令交付されました。

四月四日、長年勤務し定年退職した坂本昌子氏・仲山徳子氏に板山会長より、功労金、感謝状、記念品が贈られました。

又、小澤理事長、板山会長より十七名の幹部に対して就任の挨拶、福祉の動向についての研究等幹部会が開催されました。



【 小澤理事長を囲んで記念撮影 】

— 新入社員紹介 —

ケアワーカー 功刃 祐太 (健康科学大卒)

四月一日より、一号館の四階に新規配属になりました。福祉系の大学を卒業しまだまだ未熟者ですが、利用者の皆様に安全で安心した生活を送って頂ける様に、支援していきたいです。どうぞ宜しくお願い致します。



ケアワーカー 笹之池秀平 (農林高校卒)

今春高校を卒業し、一―三班でお世話になることになりました。高校では、造園について二年間学んできましたので、入所者の皆様と一緒にミニ盆栽等を造ってみたいと思います。介護福祉士を目指して頑張ります。



事務職主事 圓岡 一生 (北杜高校卒)

四月一日より、事務室に配属になりました。一日も早く自分の仕事を覚えられるよう一生懸命頑張っていくと共に、勉強も欠かさず行なっていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



ケアワーカー 坂本 祐子 (帝京第三高校卒)

四月から三班に配属されました。高校で少しですが福祉の勉強をしましたが、まだ入ったばかりで分からない事ばかりですが、早く覚えて慣れていきたいと思っております。宜しくお願い致します。



ケアワーカー 横森 加奈 (甲府商業高校卒)

私は、今まで就きたいと思っていた介護の仕事に就くことが出来ました。今はまだ始まったばかりで分からない事がたくさんありますが、しっかりと仕事を覚えて、毎日を充実させていきたいと思っております。



ケアワーカー 大村 唯 (北杜高校卒)

四月から第二仁生園に配属されました。まだまだ分からない事ばかりですが職員の方々に優しく教えてもらい、また、利用者の皆様の笑顔に励まされ、楽しく頑張っていきたいと思っております。



―― 第二仁生園だより ――

第二仁生園では、短期入所（ショートステイ）の利用申し込みを受け付けています。介護が必要な障害者のご家庭で介護者の方が病気や冠婚葬祭、旅行等で介護ができない時に、一時的に施設を利用していただくことができます。

建物は平屋のバリアフリー。居室は完全個室でコンロ、流しが付いています。テレビの持ち込みが可能で、買い物や農作業、季節行事等に参加できます。日常生活支援や介護はスタッフが二十四時間対応しますので、安心して利用できます。ご利用に当たりましては障害程度区分と利用の支給決定を各市町村にて決定してもらわなければならない場合があります。

すでに支給決定を受けている方は、直接第二仁生園に、支給決定を受けていない方は、住所地のある市町村・障害福祉課にお問い合わせ下さい。また、第二仁生園ではボランティアさんを募集しています。具体的には利用者の方々の外出や散歩の付き添い、音楽活動、レクリエーション、園内外の環境整備、花作り等です。資格は問いません。お気軽にお問い合わせ下さい。

内容・日時はご相談の上調整します。

ショートステイ・ボランティア募集に

関しての問い合わせは

第二仁生園 0551-32-8270

〽 お花見ハイキング 〽

今回のバスハイキングは、山梨県北杜市にあります小淵沢小学校周辺へ行ってきました。初夏を思わせるような好天に恵まれ、参加された入所者の方々はとても喜んでおられました。



【 満開の桜の前で 】

ご家族のみな様へお願い

ご登録いただいた緊急連絡先または介護・医療保険証等に変更・更新がある場合には、ご利用のサービス担当者までご連絡のうえ、ご提出ください。

ご芳情（四月一日～四月三十日）

- ・レクボランティアほがらかグループ 様
- ・レクボランティアゆずっこ会 様
- ・北杜市 山鳩の会 様
- ・北杜市 保坂 多枝子 様
- ・北杜市 小野寺 毅 様
- ・東京都 渡邊 祐輔 様
- ・北杜市 小宮山 光彦 様
- ・北杜市 坂巻 晴子 様

利用者状況（四月末現在）

|             |       |
|-------------|-------|
| 特別養護老人ホーム   | 一三二名  |
| ショートステイセンター | 十三・五名 |
| デイサービスセンター  | 四十六名  |
| グループホームやすらぎ | 九名    |
| 生活支援ハウスこあらま | 八名    |
| 第二仁生園       | 三十名   |

愛寿会のサービスに何かご意見、ご要望などがございましたらこちらまでお寄せ下さい。電話0551-32-3340